

大和編・代表札

鳳凰山
神野良英

唐突ですが、今号より「寺社札入門」（カタログコレクション）は「大和編」に入ります。

「寺社札入門」については、前回の大徳院札を終えた時点で「これ以上は荷が重い」との思いから強制終了（「紀伊・河内編」として）させた感もあったのですが、先輩方の温かい後押しを受けて、この「大和編」にも挑むこととなりました。

もちろん、今回も「紀伊・河内編」と同様、タイプ（版木）別の額面収集（カタログコレクション）を目指すもので、あくまでも「入門レベル」での分類を心掛けていきたいと思っております（ここは譲れない……）。

さて、大和は神社仏閣の発祥の地であり、数多くの寺社発行札が確認される地域です。

既存の参考書籍としては、交泉・大鎌淳正師による『大和紙幣図史』という素晴らしい書が存在し、この地域の古札収集には欠かすことのできないバイブルとなっておりますが、さすがに昭和五六年の刊行ともなると今日では入手にも事欠くものかもしれません。

本譜はそのうちの「寺社札」のみの焼き直しにすぎないのですが、この分野だけでも四〇年の間にはいくつかの新種が発見されているとともに、四〇年前には確認されていたであろうものが現在では確認できないといった事例も出ており、定期的な調査確認が今後は益々重要となっていくのではないのでしょうか。

なお、今号は各寺社の代表札のみの提示とさせていただき、次号よりそれぞれを見ていきますが、基本的には『大和紙幣図史』の順序に則り、一部入門レベルにすぎるところは除外させていただきますことをご了承ください。

本譜が皆様の「大和の寺社札」収集に一役買っていただけることを願っております。

- ① 三輪神社（大宮／若宮）
- ② 八咫鳥神社
- ③ 瑞殿
- ④ 法隆寺
- ⑤ 永久寺
- ⑥ 中宮寺（斑鳩御所）

- ⑦ 法華寺
- ⑧ 南法華寺（壺阪寺）
- ⑨ 當麻寺
- ⑩ 圓照寺（山村御殿）
- ⑪ 興福院
- ⑫ 眉間寺（佐保山）
- ⑬ 満願寺（安倍山）
- ⑭ 帯解寺（地藏院）
- ⑮ 法貴寺
- ⑯ 安明寺
- ⑰ 新薬師寺
- ⑱ 大宿坊（金剛山）
- ⑲ 龍象資聖禪寺
- ⑳ 喜多院
- ㉑ 修南院（双松御殿）
- ㉒ 松林院
- ㉓ 本善寺
- ㉔ 大峯當山（金峯山寺）
- ④ 東京大学経済学図書館より画像をお借りしました。